

広報



すみた

2016

12

肌で感じる 小さな命 No687

12/9 世田米中学校「ふれあい体験」
世田米中学校3年生25人が赤ちゃんとのふれあい体験を行いました。

生徒たちは、保健師指導のもと赤ちゃんを抱きかかえるなど、貴重な体験から命の大切さを実感していました。

12月の主な内容

- P2 住民による事業評価アンケート結果
- P7 町勢功労者表彰
- P8 民生・児童委員のご紹介
- P10 まちの話題「SUMITA うおっちゃんぐ」
- P12 保健だより「減塩について」
- P13 『地域住民活動情報』
- P14 マナビイ通信
- P17 お知らせほか

みなさんの声を 新たなまちづくりへ

～町人口ビジョン・総合戦略・総合計画の事業評価アンケート結果を公表します～

町の人口対策と所得向上のために本年3月に策定した「町人口ビジョン・総合戦略・総合計画」。町では、これまでの事業の取り組みがどうだったか、住民の方々の評価から事業の見直しを行うため、アンケート調査を実施しました。ここでは、アンケートの結果とそれぞれ事業内容についてお知らせします。

■調査対象者 18歳から72歳の町民の方 1,394人 ※5歳刻みに分類し、4割の方を無作為に抽出
■回答者 449人(回答率32.2%)

事業の評価について

これまで町の取り組みについて、どのように感じているかをお聞きしました。
※重要度は、選択肢のうち「とても重要」、「重要」と答えた方の割合です。

事業項目	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	分からない・未記入	将来の重要度※
	結婚・出産・子育て						
結婚への支援	9.8%	15.2%	29.8%	8.7%	6.9%	29.6%	68.8%
出産に対する祝い	15.8%	22.7%	24.7%	6.3%	4.2%	26.3%	59.5%
子どもを望んでいる方への支援	15.6%	17.1%	25.4%	6.5%	4.0%	31.4%	66.1%
保育環境の充実	19.1%	27.8%	18.9%	6.5%	4.5%	23.2%	73.7%
子どもの医療費を支援	32.1%	24.0%	16.3%	3.8%	1.8%	22.0%	72.4%
保育園の無料化	33.0%	22.3%	16.9%	2.5%	3.3%	22.0%	65.5%
国際教育、森林環境学習の推進	16.5%	24.7%	26.7%	3.1%	2.5%	26.5%	51.7%
住田高校教育振興への支援	18.0%	22.9%	24.3%	4.0%	4.7%	26.1%	54.1%
奨学金の返還免除	17.6%	22.3%	24.5%	2.4%	3.8%	29.4%	55.5%
地域づくり							
地域の元気づくりを支援	9.4%	21.8%	32.7%	6.0%	4.5%	25.6%	54.3%
各地区公民館機能の充実	9.1%	20.1%	34.5%	7.6%	6.0%	22.7%	49.9%
各地区の活動への支援	8.7%	23.4%	35.0%	5.6%	3.5%	23.8%	50.1%
仲間同士の活動への支援	8.5%	19.1%	35.9%	5.6%	3.1%	27.8%	44.5%
各種団体の活動を支援	7.8%	22.3%	36.3%	5.1%	2.9%	25.6%	45.9%
移住・定住							
住宅新築への支援	10.7%	24.7%	26.3%	6.9%	5.1%	26.3%	57.9%
住宅リフォームへの支援	10.9%	25.4%	27.2%	7.3%	5.6%	23.6%	60.4%
民間賃貸住宅建築への支援	10.2%	17.2%	33.6%	3.6%	3.6%	31.8%	41.2%
空き家・空き地の登録と紹介	10.9%	20.0%	31.0%	5.6%	6.9%	25.6%	55.2%
お試し住民制度	9.1%	16.0%	33.4%	2.9%	3.4%	35.2%	40.3%
移住・定住できる団地の整備	9.4%	18.0%	29.4%	8.2%	5.1%	29.9%	54.8%
しごとづくり							
新たな事業のための支援	11.4%	15.4%	29.6%	6.0%	6.2%	31.4%	55.9%
農業の担い手を支援	12.9%	20.9%	25.4%	8.7%	5.8%	26.3%	64.4%
特産品の開発を支援	11.1%	17.6%	29.9%	8.5%	5.1%	27.8%	59.0%
木製加工品の商品化と起業の推進	10.0%	20.5%	30.3%	6.2%	4.9%	28.1%	50.8%
体験型観光で起業する体制への支援	8.9%	14.9%	35.2%	5.4%	4.2%	31.4%	47.0%
再生可能エネルギーの推進	11.4%	15.8%	31.6%	5.8%	5.8%	29.6%	53.7%

【町の暮らしについて】
町の住みやすさについては、回答した方の約6割が住みやすいと感じながら生活しています。しかし、暮らしの中で重要な「道路や交通」、「買い物」、「医療環境」については、どの項目も満足度が2割を下回りました。多くの方が本町での「いま」の生活には、満足していません。ということが明らかになりました。

【事業の評価について】
これまでの町の取り組みの中では、子育てに関する事業について満足と感じている方が多いという結果になりました。特に子どもの医療費支援や保育園の無料化については5割以上の方が満足していると回答しています。

一方、地域づくりやしごとづくり、移住・定住などの取り組みについては、約7割の方が満足と感じていません。また、結婚への支援については将来の重要度が高いと感じていますが、不満が最も多いという結果になりました。

【町に望むことは】
アンケート調査では、満足度のほか、満足度向上のためにどのような取り組みが必要か、町に望むことについても回答していただきました。その中で、最も多かったのはしごとづくりに関するものでした。雇用の場があることで若者の流出がなくなるのなど、さまざまな意見を数多くいただきました。

回答者の内訳

1. 男女

性別	回答者	比率
男性	192人	42.8%
女性	248人	55.2%
未記入	9人	2.0%

2. お住いの地区

地区	回答者	比率
世田米	253人	56.4%
大股	22人	4.9%
下有住	60人	13.4%
上有住	94人	20.9%
五葉	18人	4.0%
未記入	2人	0.4%

3. 世帯構成

構成	回答者	比率
単身	30人	6.7%
夫婦のみ	66人	14.7%
二世帯同居	188人	41.9%
三世帯同居	130人	29.0%
母子・父子	15人	3.3%
その他	15人	3.3%
未記入	5人	1.1%

4. 年齢別

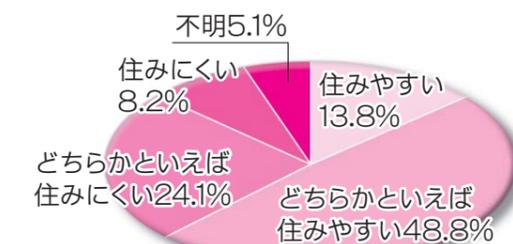
年齢	回答者	比率
18～22歳	12人	2.7%
23～27歳	11人	2.4%
28～32歳	28人	6.2%
33～37歳	26人	5.8%
38～42歳	28人	6.2%
43～47歳	30人	6.7%
48～52歳	46人	10.3%
53～57歳	50人	11.1%
58～62歳	70人	15.6%
63～67歳	79人	17.6%
68～72歳	69人	15.4%

※年齢は8月31日時点

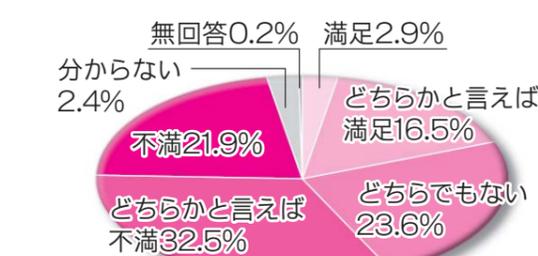
町の暮らしについて

町の住みやすさや町の交通、医療、買い物についての満足度をお聞きしました。

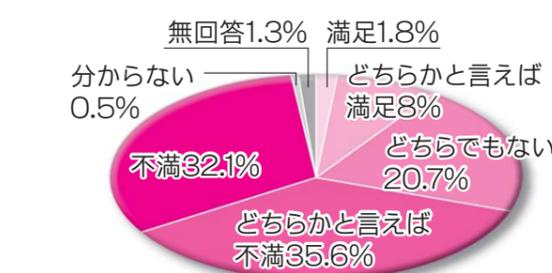
Q・町の住みやすさは？



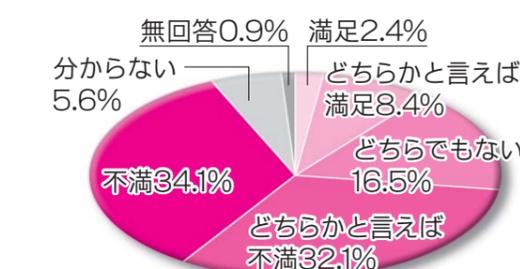
Q・道路や交通の便は？



Q・買い物の便利さは？



Q・医療環境は？



地域・しごとづくり



～「地域おこし協力隊員」の配置～

世田米・大股・下有住・上有住・五葉の町内5地区に、県内外から町に移住し、地域支援を行う「地域おこし協力隊員」を配置します。協力隊員の新たな視点で、地域や集落の魅力を掘り起こし、各地区の元気づくりを支援していきます。

～「集落支援員」の配置～

町内5地区に「集落支援員」を配置。地区公民館や自治公民館での活動を支援し、各地域の自治機能を維持していきます。

～地域予算制度の創設～

地区公民館単位で、これからの10年後、20年後の新たな地域の未来像を描く「地域ビジョン」を策定するにあたっての活動費の助成を検討しています。

～仲間同士の活動を支援～

「住民協働」の仕組みを確立するため、住民同士で行うまちづくりの活動に対して、最大で30万円を助成しています。

～各種団体の活動を支援～

町内の各種団体が、情報を共有する場を提供し、団体同士が行う活動を支援しています。



～新たに起業するための支援～

町内で起業する方に、年間150万円(最長5年)の奨励金の支給や、空き店舗などの改修費に対して最大100万円の助成をしています。

～特産品の開発～

町内産の農畜産物を活用した加工品や新たなお土産品などの開発や試作などの経費に対し、以下のとおり助成しています。

1年目 最大100万円 2年目 最大 50万円

～木製加工品の商品化・販売と

起業の推進(木いくプロジェクト)～
幼児用の木製玩具や木製家具などの商品化と販売促進の支援をしています。また、景観に合った木製ベンチや木製ガードレールなどの製品づくりを進めています。



～農業の担い手を支援～

若い新規就農者の方に対して、年間150万円(最長5年)の給付金を支給しています。

～体験型観光で起業する体制づくりを支援～

交流人口を増やすために、産業体験と観光を組み合わせたコースづくりを進め、観光で起業する人材を支援していきます。

～再生可能エネルギーの推進～

風力や太陽光などの再生可能エネルギーによる発電事業者の参入や木質バイオマスの活用による新たな雇用の場や所得向上対策を進めていきます。

重要施策の紹介

結婚・出産・子育て



～結婚相談員による相談会～

結婚に関する悩みを相談できる「結婚相談所」を年6回各地区で開催しています。

～出会いの場の提供～

パートナーとの出会いの場として、年2回「ホットな出会いの交流会」を開催しています。今後も、気軽に誰でも参加できるようなイベントを企画していきます。



～出産祝い金～

第3子が誕生した場合 30万円
第4子以降が誕生した場合 50万円
をそれぞれ支給しています。

～子どもを望んでいる方への支援～

不妊症治療の費用に1人最大20万円
不育症治療の費用に1人30万円
をそれぞれ助成しています。



～保育環境の充実～

土曜保育を半日から1日への延長や、産後8週経過後から保育を受けられるよう保育環境の改善について検討を進めています。

～子どもの医療費を支援～

生まれてから高校卒業までの間、医療費が無料となっています。

～保育料の無料化、軽減化～

3～5歳児の保育料は誰でも無料。
0～2歳児の保育料は、第2子が半額、第3子以降は無料。



～国際教育と森林環境学習の推進～

乳幼児のうちから英語に触れ、中高生は海外への語学研修を行うなど国際感覚を伸ばします。また、各世代にあった森林環境学習を実施しています。

～住田高校教育振興への支援～

バス通学費への助成や学校給食の無償提供など住田高校の教育振興を支援しています。

～奨学金の返還を免除～

大学などを卒業して町内に5年以上住んだ場合、奨学金の返還を一部免除します。



◆自治功労

菅崎 幸栄 さん
(72歳・合地沢)

平成8年6月、監査委員に就任されて以来、5期20年の永きにわたり、監査委員事務に精励し、本町の適切な会計事務の執行と健全な財政運営に多大な貢献をされました。

◆寄付功労

富山 東一郎 さん
(87歳・松ヶ平)

大船渡消防署住田分署建設にあたり、貴重な土地を寄付され、本町の防災拠点づくりに多大な貢献をされました。

けせんプレカット
事業協同組合 (田谷)

林業振興のため、継続的に多額を寄付され、本町の森林・林業日本一の町づくりに多大な貢献をされました。

平成28年度
町勢功労者表彰

11月25日に役場町民ホールにて、町勢功労者表彰式が行われました。町の発展のために貢献された方に表彰状が手渡され、功績があった方に対しては、感謝状が贈られました。

◆町功績者感謝状贈呈

皆川 義男 さん
(76歳・八日町)

平成14年4月、行政連絡員に就任されて以来、14年の永きにわたり、行政連絡員業務に精励し、行政運営に多大な貢献をされました。

横澤 省三 さん
(82歳・世田米駅)

平成16年12月、民生児童委員並びに町厚生委員に就任されて以来、12年の永きにわたり、社会奉仕の精神に徹し、町民の福祉増進に多大な貢献をされました。

松田 洋正 さん
(86歳・城内)

平成16年4月、行政連絡員に就任されて以来、12年の永きにわたり、行政連絡員業務に精励し、行政運営に多大な貢献をされました。

松田 秀樹 さん
(65歳・上有住中井)

平成16年度に住田町手をつなぐ親の会会長に就任以来、12年の永きにわたり、会員相互の連絡調整を行い、地域福祉の向上に多大な貢献をされました。

移住・定住



～住宅新築への支援～

町内に住宅を新築する方を対象に、基本額50万円を助成し、以下の場合には助成額を加算します。(ただし、工事費用の20%が上限)

町外から移住した場合	50万円
子育て世代の場合	50万円
町内業者による施工の場合	100万円
町産材利用の場合	最大50万円

～住宅リフォームへの支援～

町内にある住宅や空き家をリフォームする方を対象に、以下の条件に応じた加算額の合計を助成します。(ただし、工事費用の20%が上限)

町外から移住した場合	50万円
子育て世代の場合	50万円
町内業者による施工の場合	30万円
町産材利用の場合	最大20万円

～空き家・空き地の登録と紹介～

町内の空き家・空き地を登録する情報バンクを設け、登録された情報を町ホームページなどで紹介しています。また、住まいを必要とする方の相談にも応じています。

～民間賃貸住宅建築への支援～

町内に賃貸住宅を新築する方を対象に、基本額300万円を助成し、以下の場合には助成額を加算します。

町内業者による施工の場合	100万円
町産材利用の場合	最大100万円

～移住・定住できる団地の整備～

移住・定住を促進するための団地の整備について検討を進めています。

～お試し住民制度の創設～

移住を希望する町外の方が住田の暮らしを体験する仕組みをつくっていきます。

住民からの“声”



立花 瑠美さん・泰良くん
(下有住字新切)

住田町は、子育てしやすい環境で3歳から保育料が無料というのは、周りを探してもここにしかありません。町外の友達からも子育てするなら住田でという声も聞きます。

個人的には、土曜日の保育が1日に延長されることがうれしいですね。今までは、半日だったので仕事を休むこともありました。働くお母さんにとっては、喜ばれることだと思います。

★問い合わせ
企画財政課 政策推進係
☎46-21114
(内線227)

第2回総合戦略推進委員会を開催
11月26日、本年度2回目の町総合計画・人口ビジョン・総合戦略推進委員会をまち家世田米駅で開催しました。今回の委員会では、住民アンケートの結果や「小さな拠点づくり」について協議されました。

住民アンケートの結果を受け、委員からは「全体として満足度が低い。施策として進まず低いものと、手を打っているが進まないものが混在している。住民の方々へのPRのあり方を考えなければならぬ」、「アンケート結果を踏まえて目標設定、スケジュール管理を見直してほしい」との意見が出されました。

次回の委員会は、来年2月20日(月)、事業評価にかかる年次の目標設定などについて協議される予定となっています。

各地区の担当委員のご紹介※敬称略

民生・
児童委員
新 11 新任







【5区】
水野 祥子







【4区】
松田 鐵郎






【3区】
泉田 健一





新【2区】
菊池 友昭




【1区】
中里 宣紹



【11区】
泉田すみ子







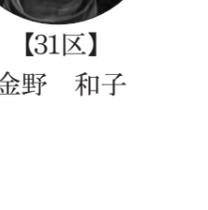
【10区】
橋本 富子






【9区】
瀧本 優一





【8区】
松田 栄吉




【7区】
阿部 昭男

新【6区】
吉田 敏秀

【18区】
千葉 直市

【16・17区】
大村 孝子

【15区】
遠藤たか子

【14区】
泉 ハシメ

【13区】
紺野 茂樹

新【12区】
吉田 浩

【24区】
高橋 竜哉

新【23区】
松田美代子

【22区】
佐藤 良一

【21区】
紺野 栄子

【20区】
金野 純一

新【19区】
佐々木ミエコ

【30区】
及川 喜悦

【29区】
高橋慎一郎

【28区】
佐藤紳一郎

新【27区】
小山 浩子

新【26区】
澤田 好正

新【25区】
佐藤 利勝

★問い合わせ
町民生児童委員協議会事務局
(町社会福祉協議会内)

【33区】
中澤 正雄

新【32区】
紺野 勉

【31区】
金野 和子

主任児童委員

地域福祉の推進役 民生・児童委員34人を委嘱



12月1日、民生・児童委員の改選が全国一斉に行われました。

これに併せて町では同日、ホテルグリーンベル高勸を会場に新たに委員となった34人の民生・児童委員の委嘱状の交付式を行いました。交付式では、委員を代表して中里宣紹さんに委嘱状が多田町長から手渡されました。多田町長は「福祉の分野はニーズが広まってきているので、皆さんの活躍を期待します」とあいさつしました。

式の終了後には、町民生児童委員協議会第1回臨時総会が開かれ、委員改選に伴う役員選出が行われ、会長に金野純一さん、副会長に中里宣紹さん、大村孝子さん、中澤正雄さんがそれぞれ選出されました。

ここでは、民生・児童委員の活動内容と各地区の担当委員を紹介します。



▲活動の一つである「ふれあいサロン」

民生・児童委員はどんな人？

◆民生・児童委員とは？
民生・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱された地域福祉の推進役で、任期は3年です。

町内の各行政区を担当し、町民の皆さんのさまざまな相談に応じ、支援を行う人が民生・児童委員で、複数の地区にまたがり、児童福祉の相談支援に専門にあたる人が主任児童委員です。

◆民生・児童委員の6つのたらしき
主な活動には、次の6つが挙げられます。

- 福祉ニーズの調査員
各委員が地区住民の方の実態や福祉ニーズを聞き取りなどにより把握します。
- 住民の相談役
地区住民の方が抱える課題について、相手の立場にたち、親身になって相談に応じます。
- 必要な情報を提供
現在の社会福祉の制度やサービスについて、その内容や利用方法などの情報を分かりやすく、的確に地区住民に提供します。
- 関係機関とのパイプ役
地区住民の方がそれぞれのニーズに応じた福祉サービスを受けられるように、町や福祉施設、団体などに連絡するなどのパイプ役を果たします。
- 生活への支援
地区住民の方が求める生活支援への活動を自ら行い、また支援体制をつくっていきます。
- 問題解決に向けた活動
委員の活動を通じて得た地区全体の福祉における問題点や改善策について取りまとめ、関係機関などに意見を提起します。



▲ダンスで会場を盛り上げる住田高校生

12月4日に、農林会館大ホールで歳末たすけあい芸能祭が行われました。会場には約500人が訪れ、多彩な演目を楽しみました。この芸能祭は、歌や踊りを楽しみながらたすけあい共同募金に協力することを目的に毎年開催されています。今年は、昨年よりも4団体多い全28団体が出演しました。このうち、住田高校の3年生は今回初めて参加し、若さあふれるダンスや綺麗な歌声で会場を沸かせていました。

楽しみながら広がる「たすけあい」の心

なお、この日の益金は21万5800円に上り、その全額が共同募金会へ寄付され、高齢者や障がい者の福祉の充実に役立てられます。

「ボラーノの広場」は、生徒たちが住田の森にあったらしいなと思ふものをコンセプトに製作。「祈り―陸前高田市常膳寺観音堂」は、実物が忠実に再現されています。

松田部長は「これから作品の修正や手直しを加えて、農林水産大臣賞を取れるよう頑張りたい」と全国審査会での入賞に向けて意欲を新たにしています。



▲細部にこだわり制作された2作品

世田米中木工2作品が全国の舞台へ

世田米中学校特設木工部(松田田部長)が制作した「ボラーノの広場」「祈り―陸前高田市常膳寺観音堂」の2作品が、第41回全国児童生徒木工工作コンクール県大会で最優秀賞を獲得し、全国審査会への出品を決めました。



▲入居者の方々は火石から新たな生活へ

11月27日、仮設住宅火石団地の出発式が火石にある団地内で行われました。同団地は、平成23年4月に全国で初めての木造戸建て仮設住宅として建てられ、13世帯46人の方々が入居していました。式には、仮設住宅に入居している方々8人と菊池教育長、仮設住宅の支援を続けてきた邑サポート(奈良朋彦代表理事)、団地の看板を作成した柚遊会(泉田晴夫会長)の約20人が出席しました。

火石で生まれた「つながり」

式では、阿部清喜副自治会長が「皆さんとこの団地で出会えたのは、縁があつてのことだったと思ふ。式では、阿部清喜副自治会長が「皆さんとこの団地で出会えたのは、縁があつてのことだったと思ふ。式では、阿部清喜副自治会長が「皆さんとこの団地で出会えたのは、縁があつてのことだったと思ふ。」とあいさつ。式の終わりに、邑サポートからこれまでの火石団地での活動写真を一冊に収めた「火石つながりの風景」が出席者に手渡されました。



▲仮設住宅での交流会の様子(H24年)

出席した方々は、「久しぶり!」と懐かしい顔ぶれに笑顔がこぼれ、入居していた当時の思い出を振り返りながら、新たな生活での健康と活躍を誓い合いました。現在、陸前高田市に在住の山崎正之さんは「ここでの生活は、自分の中で一生忘れられません。町の方には感謝でいっぱいです」と語っていました。

可愛らしい園児たちの歌や劇が会場を魅了



▲息のそろった合奏に大きな拍手が(世田米)

11月26日と12月3日に町内の保育園で生活発表会が行われました。園内には、工作作品が並べられ、ステージでは、園児たちの楽器の演奏や踊りなど普段の生活の中で取り組んできた活動が発表されました。11月26日の世田米保育園では、「スマイル・STORY」と題して、「笑顔」をテーマに開催。5歳児のぶどう組の園児たちによる「ミックスジュース」の楽器の演奏では、太鼓やタンバリンなどを上手に奏でる姿に、大きな拍手が送られました。また、このほかにも元気いっぱい園児たちの手遊びなどに、



▲星めぐりの歌を全員で合唱(有住)

会場は、笑顔でいっぱいひとこときとなりました。12月5日には、有住保育園の生活発表会が行われ、5歳児のぞう組7人は宮澤賢治の童話「注文の多い料理店」を演じました。園児たちの真剣な演技に訪れた来場者は、賢治の童話の世界に引き込まれていました。劇の最後には、これまで種山で行われてきた「森の保育園」で習った星めぐりの歌を披露しました。

どちらの保育園でも、発表会は大きな盛り上がりを見せ、訪れた家族は、子どもたちの成長した姿に目を細めていました。

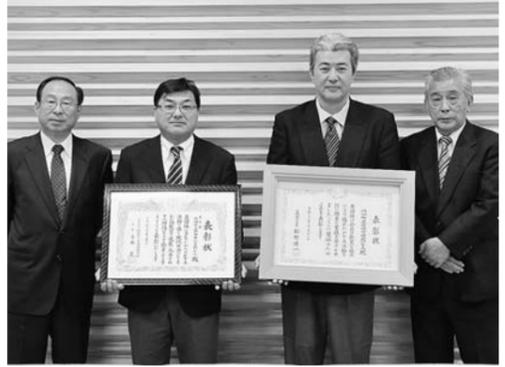


▲どの試合も白熱した試合展開となりました

1カ月の激闘の末 中沢が庄巻の2連覇

第40回成人ナイターバレーボール大会の決勝大会が、11月27日に町生涯スポーツセンターで開催されました。決勝大会は、全14チームが10月21日から11月22日までの予選リーグの戦績から決勝リーグと交流トーナメントに分かれて試合を展開。決勝戦は、中沢自治公民館と下在自治公民館が対戦し、フルセットの末、中沢自治公民館が接戦を制しました。中沢自治公民館の泉田浩喜監督は「チームワークが勝因。予選リーグから例年よりも参加者が多く、和気あいあいと試合ができてよかった」と喜びを語っていました。

PTA活動が全国で評価され、W受賞



▲受賞を報告する 菊池会長(中央左)と今野会長(中央右)

この度、永年の活動が評価され、有住中学校PTA(今野俊朗会長)が文部科学大臣表彰を、世田米小学校PTA(菊池実行会長)が全国PTA会長賞をそれぞれ受賞しました。有住中学校PTAは、学校の環境整備など会員の熱意と協力で優れた活動が評価され、世田米小学校PTAは、親子マラソン大会への参加やあいさつ運動など地域社会への貢献と教育の進展に尽力した活動が評価されての受賞となりました。12月1日には、今野、菊池両会長が受賞を町長に報告し、今後のPTA活動の継続と発展に決意を新たにしています。

保健だより

美味しく減塩・適塩！

高血圧を予防しよう

■なぜ？今、減塩？！

岩手県の脳卒中死亡率は全国ワースト1位(平成22年度)、食塩摂取率も全国ワースト1位(平成24年度)という非常に残念な現状です。また、平成27年度国保疾病実態調によると、本町においても高血圧で通院されている方が非常に多い状況にあります。

塩分の取り過ぎは、高血圧を招き、脳梗塞や心筋梗塞などを引き起こす要因になります。日ごろから減塩に努めることが大切です。

■塩分摂取量、1日の目安は？

国では、健康の保持や生活習慣病を防ぐために望ましいエネルギーおよび栄養素の量の基準を示す「日本人の食事摂取基準」を設定しています。その中で、塩分摂取目標量は、1日当たり

■減塩のすすめ！

7つのポイント

- ① 汁物はおかわりしない、全部飲まない
- ② 漬物は浅漬け、量を決めて小皿
- ③ 塩分の多い加工食品、レトルト食品にはご用心
- ④ 酸味を上手に使う
- ⑤ 油料理を上手にする
- ⑥ 香味野菜を使う
- ⑦ 香辛料を使う

り男性が8・0g未満、女性が7・0g未満となっています。

町では、今年度から総合健診に合わせて1日の塩分摂取量が分かる「推定塩分摂取量検査」を実施しました。その結果、男性は平均で10・15g、女性は9・78gという結果となり、いずれも目標摂取量を2g以上取りすぎている現状にありました。

うす味⇨減塩とは
かぎりません！

うす味でもたくさん食べれば、塩分を多く摂取したことになります。

塩分に含まれるナトリウムを体外に排出する役割が、野菜や果物に多く含まれるカリウムです。1日に片手

5杯分350g以上の野菜を食べましょう！また、献立の味付けにメリハリをつけ、組み合わせを工夫するなどバランスの良い食事を心がけましょう！

★問い合わせ
保健福祉課 健康推進係
☎46-3862

誰でも作れる！減塩レシピ～大根とハムのゆず風味マリネ～



《材料》4人分

大根	120g (1/8本)
玉ねぎ	40g (1/5個)
赤ピーマン	40g (1/6個)
かいわれ大根	20g (1/4パック)
ロースハム	2枚
ゆず(レモン)	1/4個
調味料A	
(酢:大さじ3、砂糖:小さじ4、塩:少々、オリーブ油:小さじ1、黒コショウ:少々)	
(1人分塩分量は、なんと0.38！)	

【作り方】

- ①大根は皮をむいて、ピーラーで縦にリボン状にむく。赤ピーマンは薄くスライスする。かいわれ大根はよく洗って、2～3cm長さに切る。
- ②玉ねぎは薄くスライスして塩少々でもんで水につけ、水気を絞る。
- ③ロースハムは1cm幅に切り、軽くボイルする。
- ④ゆずは皮の部分は細いせん切りにし、しぼり汁を作る。
- ⑤ボールに①～④と調味料Aを入れてよく混ぜ、味を染み込ませる

保健情報

【県立大船渡病院からの お知らせ】

○年末年始の診療について
県立大船渡病院では、12月29日(木)から平成29年1月3日(火)まで年末年始期間にあたり、休診となる予定です。

なお、急患については随時診察いたします。詳しくは、病院までお問い合わせください。

○受付方法について
県立大船渡病院での内科、消化器科、呼吸器科、泌尿器科および神経内科の受付方法は次のとおりとなります。

- ・新患受付
完全紹介制。かかりつけの医療機関を通じて診察予約をお願いします。
- ・再来受付
完全予約制。症状が安定している方は地域の医療機関を紹介いたします。
- ※救急患者は、24時間受付します。

★問い合わせ
県立大船渡病院
☎26-1111

五葉地区に「地域おこし協力隊員」が着任！



菊池 顕さん
29歳 釜石市生まれ、滝沢市育ち
住田町の観光を発信したい

- Q. 協力隊員の応募のきっかけは？
前の職場である百貨店で学んだ知識を活かして、地域に貢献したいと思ったのがきっかけです。
- Q. 活動したいことは？
滝観洞など、すてきな観光資源のある五葉地区を町外へ発信していきたいです。
- Q. 趣味や特技は？
趣味は、大学から始めたギターですね。最近、部屋の掃除にもハマっていて、毎朝掃除機をかけてから出勤しています。
- Q. 町民の皆さんにメッセージを
地域の行事など積極的に参加していきたいので、いつでも声をかけてください！

地域住民活動情報

地域おこし協力隊員とは？
都市部から過疎地域などに生活の拠点を移し、自身の経験を活かしながら地域のPRや住民の方の生活支援などの活動を行います。

盛り上がる
住田のクリスマス

12月は、町内各地で地区公民館や住民同士によるクリスマスの催しが数多く開かれました。

このうち、12月9日には役場町民ホールで中沢自治公民館(吉田多喜夫館長)主催の「住田町の小さな小さなクリスマス」が開かれました。このクリスマス会は、今年で4回目。今回は、4月に被災した熊本県の子どもたちへの復興支援イベントとしても開かれました。

参加した子どもたちは、世界に一つのエコバック作り挑戦。完成したバックは被災地へ復興のメッセージとともに送られました。



▲飾りつけはどうしようかな？

楽しく体を動かし
健康づくり

12月7日と14日の両日に、世田米地区公民館(佐々木忍館長)主催の健康づくり・シェイプアップ講座が開かれました。

このうち7日には、役場町民ホールでエアロビクス教室を開催。講師には、町内の仮設住宅で体操教室を行っている健康運動指導士の藤野恵美さんが務め、住民22人が参加しました。

教室の内容は、20分の運動と5分の休憩を1セットとした有酸素運動。参加者たちは、軽快な音楽にあわせてステップを踏みながら約1時間半楽しく体を動かしていました。



▲体を動かし、運動不足も解消！

第3回歴史の道ガイド養成講座の開催について

大股地域の史跡を伝えるガイドを養成する講座を下記のとおり開催します。

★日時 平成29年1月22日(日) 10:00～15:00

★場所 大股地区公民館 種山ホール

★内容 (10:00～12:00) これまでの史跡の踏査結果の総括、ワークショップ
(13:00～15:00) 講演 「ここが決め手・ガイドの要領」
講師: 實吉 義正氏 (陸前高田市観光物産協会副会長)

★申込期限 平成29年1月16日(月)

★問い合わせ 大股地区公民館 ☎47-2403もしくは養成ガイド事務局 ☎47-2114



海外で学び、広い視野を 中学生4人が決意

12月15日に、役場町民ホールで本年度の中学生海外派遣事業(平成29年1月5日〜13日)に参加する4人の生徒の結団式を行いました。

本事業は、海外での交流や異文化に触れ、国際的な人材育成につなげることを目的に平成26年度から始まり、3回目となります。

研修先は、アメリカ・サンディエゴで、地元の高校生との交流やホームステイ体験などが行われます。今回は、世田米中学校2年の佐藤美空さん、畠山美咲さん、有住中学校2年生の今野愛琳さん、篠原京都さんの4人が参加します。

での暮らし・文化に触れて、素晴らしい成果を残してください」と激励の言葉を述べ、海外派遣に向かう生徒たちに期待を込めました。また、生徒4人は事前研修で学んできた英語訳の町民歌を披露した後、次のように決意を發表しました。

海外派遣への決意



佐藤 美空さん (世田米中学校)

日本の生活とアメリカの生活にどのような違いがあるかをさまざまな体験から発見し、日本がどのような存在であるか調べたいです。



畠山 美咲さん (世田米中学校)

現地でも積極的に英語を話していきたいです。また、このような貴重な体験を今後活かせるよう異文化の良さを見つけていきたいです。



今野 愛琳さん (有住中学校)

ホームステイ先の方とコミュニケーションをしっかりとって充実したものに、海外で学んだことを戻ってからしっかりと伝えたいです。



篠原 京都さん (有住中学校)

日本との文化の違いを肌で感じ、海外のいい所を学んできたと思います。また、積極性を身に付けてきたいと思っています。



森林の手入れには、補助金の活用を!

森林の手入れに対する補助金は充実しており、以下の作業を行うときは、町の補助制度、国・県のそれぞれの補助制度を併用すると、自己負担なしで実施できる場合もあります。ぜひご活用ください。

再造林・・・人工林への伐採地への造林の場合

国・県 事業費の68%を補助
※森林経営計画を立てている場合

町 最大15万円/haを補助
※FSC森林認証へ加入している場合

併用すると自己負担割合は0~20%
※各種条件により変動します

枝打ち・・・林齢11~30年の枝打ちの場合

国・県 事業費の68%を補助
※森林経営計画を立てている場合

町 国・県に上乗せして全額補助
※FSC森林認証へ加入している場合

自己負担割合は0%

切捨て間伐・・・林齢11~50年の切捨て間伐の場合

町 町が全額補助
※FSC森林認証へ加入している場合

自己負担割合は0%

★問い合わせ 気仙地方森林組合 ☎46-2621 もしくは 林政課 林政係 ☎46-3868

議会 12月議会定例会

12月定例議会が12月6日から9日までの4日間の会期で開かれ、条例の改正や請願、補正予算案などについて審議されました。主な審議の内容は次のとおりです。

議決

▼一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を可決

県人事委員会勧告に準じ、一般職の職員の給与月額、扶養手当の額および勤勉手当の支給割合を改正しました。

補正予算

平成28年度一般会計、特別会計の補正予算の議案を可決し、左表のとおりとなりました。

請願

次の請願が採択されました。

▼農協改革・指定生乳生産者団体制度維持に関する請願

▼若者も高齢者も安心して暮らせる年金制度の実現を求める請願

平成28年度補正予算

会計別	補正額	予算額	
一般会計(第6号)	1,764万2千円	54億6,207万9千円	
特別会計	簡易水道事業(第5号)	170万円	2億12万8千円
	下水道事業(第2号)	※増減なし	9,240万3千円
	介護保険事業(第2号)	61万4千円	9億509万1千円

放送大学4月生募集のお知らせ

放送大学では平成29年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。放送大学は、テレビやインターネットなどを通じて学ぶ通信制の大学です。心理・福祉・経済など幅広い分野を学べます。

- 出願期間
 - 第1回 平成29年2月28日(火)まで
 - 第2回 平成29年3月1日(水)~20日(月)まで
- ※資料は無料ですので、放送大学いわて学習センターまでご請求ください
- 大学説明会を開催します※予約不要
 - 日時 平成29年1月13日(金) 13:30~15:00
 - 会場 釜石教育センター(釜石市鈴子町15-2)
- オープンキャンパスを開催します※予約不要
 - 日時 平成29年1月7日~8日 10:00~11:30
 - 会場 放送大学岩手学習センター(盛岡市上田)
- ★問い合わせ
 - 放送大学岩手学習センター ☎019-653-7414

忍者になりきって、遊んでみよう!

~いわて子どもの森移動児童館~

県立いわて子どもの森が住田にやってきました。県内各地で開かれている「いわて子どもの森移動児童館」を下記のとおり開催します。ぜひご参加ください。

- 開催日時 平成29年1月12日(木)13:00~15:00
- 開催場所 下有住地区公民館 児童館ホール
- 対象 3歳~小学校6年生までの児童とその家族
- 内容 「ニンニン忍者」
忍者になりきって、「かくれみの術」や「七変化の術」などのいろいろな修行遊びをします
- 申込方法 前日までに下有住地区公民館まで申し込みください。

★問い合わせ
下有住地区公民館 ☎48-2531

来年の作付け予定地の準備はお済みですか？

公益社団法人岩手県農業公社(岩手県農地中間管理機構)は、担い手の経営規模拡大と作業しやすい農地環境づくりを支援するため、農地中間管理事業により農地の貸し借りをを行っています。

事業の活用で、農地の出し手、受け手に次のようなメリットがあります。

- ★**メリット** 出し手：契約期間満了後は確実に農地が戻る、農地にかかる税制面の軽減措置が適用される、など
- 受け手：まとまりのある農地を借りることで、農作業の効率化や生産性の向上が図られる、など

来年の営農計画の作成にあたり、経営規模の見直しやリタイアを考えている方は、地域の話し合いに参画するとともに、担当課までお問い合わせください。

★**問い合わせ** 農政課農政係 ☎46-3861 農業委員会 ☎46-3869

国保・後期高齢者医療制度 被災者の免除措置を延長

東日本大震災で被災した方で、国民健康保険または後期高齢者医療保険の加入者に実施されている医療機関を受診した際の一部負担金免除措置が、平成29年12月31日まで延長されます。

平成29年1月1日以降は、新しく交付される免除証明書を医療機関に提示してください。なお、現在免除証明書をお持ちの方には、新しい免除証明書を郵送しますので、あらためて手続きを行う必要はありません。

※ただし、免除理由によっては申請が必要な場合があります。

★**問い合わせ** 町民生活課 国保医療係 ☎46-2113 (内線115)

仕事・就職情報サイト「シゴトバクラシバいわて」

岩手の仕事・就職情報サイト「シゴトバクラシバいわて」では、県内外で開催される就職セミナー情報や県内の企業情報、相談窓口や支援機関の紹介などお役立ち情報が多数掲載されています。

また、職場の雰囲気が伝わる写真や若手社員の方からのメッセージも掲載しています。ぜひ、サイトをご覧ください。

★**ホームページアドレス**

<http://shigotoba-iwate.com/>

★**問い合わせ**

ジョブカフェいわて

☎019-621-1171

自衛官候補生 募集のお知らせ

昨年、県内で100人の採用がありました「自衛官候補生」を次のとおり募集します。

★**申込期限**

平成29年1月10日(火)まで

★**試験日**

平成29年1月15日(日)

★**試験会場**

陸上自衛隊岩手駐屯地 (滝沢市後268-433)

★**応募資格**

18歳以上27歳未満の方

★**問い合わせ**

自衛隊岩手地方協力本部

釜石地域事務所

☎0193-23-7854

いわて林業アカデミー 後期試験のお知らせ

県では、林業への就職を志望する方が、林業の知識や技術を習得できる「いわて林業アカデミー」の平成29年度研修生を募集します。

★**研修期間**

平成29年4月から1年間

★**応募資格**

高等学校卒業以上、もしくは卒業見込み者で30未満の男女

★**一般選考後期日程**

(出願期間)

平成29年1月16日(月)～
2月3日(金)

(選考日)

平成29年2月18日(土)

★**試験科目**

小論文および面接

★**給付金制度**

最高12.5万円/月
(支給期間最大11カ月、支給要件あり)

★**問い合わせ**

県林業技術センター
☎019-697-1536

森林の所有者になった方は 市町村への届出が必要です

相続などで新たに森林の所有者になった方は、所有者となった日から90日以内に市町村へ届出することが義務付けられています。

面積の大小にかかわらず、新たに土地を取得した個人・法人の方は、林政課まで届出をお願いします

★**届出対象について**

県で作成する地域森林計画の対象となっている森林

★**問い合わせ**

林政課 林政係 ☎46-3868



12月の放送プログラムのお知らせ

★**問い合わせ**
住田テレビ ☎47-3112

※年末年始は特別放送プログラムでお楽しみください

すみだホットライン年末企画番組



「住田の2016」

★**初回放送時間** 12月28日(水) 6:00～
※以降、31日(土)まで、「すみだホットライン」の放送時間帯での放送となります。

★さまざまな出来事があった2016年。住田町にとって、この1年は・・・？
多田町長と住田テレビの松田アナウンサーが対談しながら「住田の2016」を振り返ります。

新春特別番組



「栗木鉄山物語」

★**初回放送時間** 1月7日(土) 昼12:30～
※「輝け！すみだ」と「住田い町の今」をお休みして、新春特別番組をお送りします。

★我が町の誇る製鉄史跡。また、国指定史跡文化財へ向け新たな一歩を踏み出そうとする「栗木鉄山跡」。明治期から大正に渡り、高炉の火が燃え続けた。さらに、「栗木鉄山」の歴史とその魅力について、数人のお話を交えながら迫ります。



世田米・有住保育園 「平成28年度生活発表会」

★**初回放送時間**
1月1日(日)
①世田米保育園 13:00～
②有住保育園 15:00～
※以降の放送予定時間は、電子番組表(EPG)でご確認ください。
★園児たちの可愛らしい歌や踊りを、家族そろってお楽しみください。



町民の皆様へ 「町長・町議会議長 新年のごあいさつ」

★**初回放送時間**
1月1日(日) 6:00～
※以降1月3日(火)までの「すみだホットライン」の時間帯で放送します。
★行政と住民が一体となったまちづくりへ。新年を迎え、多田町長と菊池町議会議長より、町民の皆様へ新年のごあいさつを申し上げます。



町民による 自主制作番組 「ねんぷにやっべし」

★**初回放送時間**
1月6日(金) 15:00～
※以降、毎日15:00～と19:30～に放送します(土曜日のみ15:00～の放送はありません)。
特別企画として、「住田町と横浜
洋光台をつなぐかけ橋」をお届けします。

※「電子番組表」の使用方法について
住田テレビの番組表を見たい時は、テレビのリモコンの「番組表(EPG)」ボタンを押してください。放送時間などが確認できます。

きこえと補聴器の相談

実施日 1月26日(木)・2月23日(木)
時間 10:00～12:00 住田町農林会館
14:00～15:00 八日町集会所

相談内容●聴力測定による医療機関及び行政への申請指導●補聴器の定期点検、無料試聴貸し出し

認定補聴器専門店

認定補聴器専門店 大船渡店：大船渡市盛町字町10-17
岩手リオン ☎0192-21-1252
補聴器EJS- URL <http://www.iwaterion.co.jp>

出光興産株式会社特約店

(有)横澤儀商店

プロパンガス・ガソリン・軽油・灯油

世田米字川向34-3 ☎46-2483

なにしたべ 車みでけらっせん!!

民間車検工場
学校生協指定整備工場・自動車販売

(有)遠藤モータース

住田町世田米字大崎25-10
☎46-2128 ☎46-2139 (FAX 共通)

櫻井医院

院長 櫻井末男
住田町上有住字八日町177
☎48-2110

受付時間
平日 8:30～12:00
13:30～17:00
(土・日・祭日は休診)

観光で町をもっと良くしませんか？

～第4回住田町観光プラットフォームのお知らせ～

「観光を使ってもっと地域を楽しみたい！」という思いを形にしていくため、皆さんからのアイデアを参考に、自分たちで取り組むことを決めていきましょう！

■日時・場所

平成29年1月17日(火) 19:00～ 役場 町民ホール

■内容

- ①「食」についてのアイデア出し、意見交換
- ②取組内容の絞り込み、役割分担

■申込期限 平成29年1月13日(金)まで

■問い合わせ 町観光協会 ☎46-2111 (内線236)



年末年始期間中のごみ収集のお知らせ

期 日	燃えるごみ	燃えないごみ
12月30日(金)	通常どおり収集	収集地域なし
12月31日(土) から 1月3日(火)	休 み	休 み
1月4日(水)	週1回(水)が 収集日の箇所のみ収集	月1回第1(月)(火)(水)が 収集日の箇所のみ収集
1月5日(木)	通常どおり収集	通常どおり収集

★持ち込みごみの受け付け

12月31日(土)から1月4日(水)まで休みとなります。年明けは1月5日(木)から、通常どおり持ち込みができます。

★クリーンセンターからのお願い

- ・「燃えないごみ」を出す際には、ガスボンベ(缶)などの中身が使用済みかどうか、再度十分に確認をお願いします。
- ・年末はクリーンセンター周辺の道路が大変混雑します。混雑の緩和にご協力をお願いします。

★問い合わせ 大船渡地区環境衛生組合 ☎26-4739

住宅借入金等特別控除に関する事前説明会

住宅ローンなどでマイホームの新築・購入・増改築などをした方は、一定の要件により、所得税の税額控除を受けることができます。

大船渡税務署では、下記の日程により計算方法の説明会を開催します。

★日時および会場

- ①平成29年1月31日(火)
10:00～11:30、13:30～15:00
陸前高田市コミュニティホール
- ②平成29年2月1日(水)
10:00～11:30、13:30～15:00
大船渡市民交流館・カメリアホール

★問い合わせ

大船渡税務署 ☎26-3481
※音声案内に従い「2番」を選択してください。

工事などの入札結果をお知らせします

工事・業務名	契約年月日	契約額	契約業者
住田町死亡獣畜取扱所立入防止柵設置工事	28年11月2日	1,674,000円	株式会社齋藤工業
平成28年度橋梁点検業務	28年11月17日	4,860,000円	株式会社菊池技研コンサルタント
町営住宅解体工事	28年11月24日	1,404,000円	株式会社ヤマカ
世田米保育園増築工事設計業務	28年11月24日	3,456,000円	有限会社池田菅野建築設計事務所

住田の
すまい



住田住宅産業(株) ☎46-2465

岩手県住田町産
ありすぽーく
地産地消
生産農場
有ありす畜産
TEL0192(48)2019
R107 ありす畜産直売所 TEL0192(46)2286

国民年金などに関する相談について(1月分)

一関年金事務所では、年金相談・手続き窓口の予約を受け付けています。予約の際は、基礎年金番号をご準備の上、お電話ください。また、出張年金相談を下記のとおり開催します。相談を希望する方は希望する日の前日までにお申込みください。

会 場	開催日	開催時間
陸前高田市役所	12日(木)	10:30～15:30
大船渡商工会議所	26日(木)	10:30～15:30

★問い合わせ 一関年金事務所お客様相談室 ☎0191-23-4246

就職相談会『WinterChance2017』の開催について

現在就職先をお探しの方、平成29年3月卒業見込みの学生の方を対象に就職ガイダンスを開催します。

★日時 平成29年2月18日(土) 13:00～16:00

★会場 大船渡市民文化会館

★内容 事業内容や具体的な求人内容、労働条件の説明

★参加企業の募集

参加企業を募集しています。参加申し込み締め切りは平成29年1月31日(火)ですが、先着順となりますのでお早めにお申し込みください。

★問い合わせ 大船渡公共職業安定所 ☎27-4165

必ずチェック最低賃金！使用者も、労働者も

県特定(産業別)最低賃金が、12月11日より改定されました。

★県内で働く以下の5産業の労働者に適用されます。

- 鉄鋼業、金属線製品、その他の金属製品製造業 790円
- 電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業 756円
- 光学機械器具・レンズ、時計・同部分品製造業 774円
- 各種商品小売業 767円
- 自動車小売業 800円

賃金額が改定額を下回っている場合は、発効日から改定額以上となるよう賃金額を改正する必要があります。

★問い合わせ 岩手労働局労働基準部賃金室 ☎019-604-3008

県復興実施計画(第3期)に係る地域説明会

県では、平成29年度から平成30年度までの2年間をさらなる展開への期間と位置づけ実施計画を策定中です。計画に皆さんの意見を反映させるため、地域説明会を開催します。

★日時 平成29年1月30日(月) 13:30～14:30

★場所 大船渡地区合同庁舎 大会議室

★問い合わせ 県復興局復興推進課 ☎019-629-6945

雇用保険の適用拡大について

65歳以上の労働者はこれまで雇用保険の加入手続きができませんでしたが、平成29年1月1日以降は、適用要件に該当する場合は適用対象となり、加入手続きが必要となります。

★適用要件

1週間の所定労働時間が20時間以上かつ、採用時点で31日以上の雇用見込みがある

★問い合わせ

ハローワーク大船渡 ☎27-4165

「地球のステージ」公演を開催します

世界で起きているさまざまな出来事を音楽と大画面のスライドに映し出す「映像と音楽のシンクロ」ステージを開催します。誰でも楽しめる内容ですので、ぜひ足をお運びください。

★日時

平成29年1月28日(土)
開場 13:30、開演 14:00

★会場

大船渡市民文化会館

★演題

地球のステージ5
～久遠の帰還～

★入場料

無料※入場整理券が必要です

★入場整理券の配布について

開始日 平成29年1月5日(木)

配布場所

役場、上有住地区公民館
※1人につき2枚まで配布し、なくなり次第終了となります。

★問い合わせ

気仙広域連合広域振興課
(大船渡市役所内) ☎27-3111

土地・建物の登記・測量

及川一彦土地家屋
調査士事務所

気仙郡住田町上有住字土倉72番地
TEL49-5354 FAX49-5355

従業員募集中！(町内在住の方1名)
募集職種：測量補助 詳細は電話にてお問い合わせ下さい

省エネ家電のことなら当店へ。
お気軽にご相談ください。



クマガイ電化サービス

住田町上有住字八日町82
☎48-2255 携帯 090-2845-1444

